

のひろべつ

主な内容

- 信頼と期待に応えるまちづくりを 市長
市政執行方針……………2～5 P
- 健全財政へ確かな歩み 54年度事業予算
のあらまし……………6・7 P
- さわやかな汗を流しませんか…8・9 P

○No. 282 ○昭和54年7月1日発行 ○編集発行/北海道登別市/総務部公聴広報課 ○印刷/中西印刷



企業・観光客誘致へ連けい 水資源開発も広域的に推進

初の三市トップ会談

室蘭・登別・伊達の三市長による、初の広域懇談会が、去る六月六日、室蘭市役所で行われました。

懇談会では、三市の企業誘致・地熱・水資源の開発調査、広域観光ルートの設定などが話し合われ、今後は懇談会を定期的に開き、これらの問題を実現していくために三市が緊密に連携プレーを展開していくことを申し合わせました。

話し合いの内容は、三市の市民生活、産業経済は一体であるとの現実を踏まえ、多様化する住民要望にこたえるという、広域行政に関する基本姿勢を明らかにしたとあつた。

にしたあと、不況対策、白鳥大橋、高速自動車道の早期着手、完成、地熱エネルギーの共同調査や水資源の開発を進める。登別、洞爺、両温泉、昭和新山などに、室蘭を加えた広域観光ルートを設定し、一体となって観光客への宣伝、誘致に努める。などについて話し合われました。また、これらの問題を共同歩調で実現していくために懇談会を年三回開き、次回は十月に会合をもつことにしました。

さらに、実務段階でも問題に取り組んでいくため、三市の助役会、部長会と設立していく方針です。

7 1979 . 1

信頼と期待に応えるまちづくりを

市長市政執行方針



市長 中浜元三郎

6大政策

- ① 明るい地方自治で市民生活を築く市政
- ② 市民の健康と暮らしを守る市政
- ③ 住みよい生活環境づくりの市政
- ④ 人間性豊かなたくましい人づくりをすすめる市政
- ⑤ 企業と雇用の安定拡大を図る市政
- ⑥ 自然と観光と産業を育てる市政

まちづくりの六つの柱

政策を実施にうつしたいと考えます。六大政策の項目は上記のとおりですが、これらの実現に向かって努力を傾注し、市民福祉の向上、拡大を図る決意です。では、各政策の内容を申し上げます。

① 明るい地方自治で市民生活を築く市政

明るい市政とは市民が、市役所

明るい市政とは市民が市役所を信頼することから出発します。まず庁内民主化の徹底を図ります。

② 市民の健康と暮らしを守る市政

社会福祉の充実、今日ももっとも望まれていることの一つであり人間優先、生活重視の市政の核ともなるべきものです。私は、今後とも人間の尊厳を基本として、すべての人がびとに幸せと生きがいと保障するという観点

市政の基本的な考え方

市民の生活安定と幸福を守るための基本政治姿勢として

第一に平和と民主主義を守る市政を確立しなければならないと思

います。平和なまち、民主主義のルールが守られるまち、誰もが望むところであり、そして、平和は信頼から出発するものであります。

市民と市長が相互一体となるためには、まず市役所内部の民主化と職員の職業意識の高揚にあると思

います。市長を先頭に職員全体が自ら範を垂れることにより、お互いの人間性を尊重する明るい平和なまち、市民との美しいふれ合いのある民主市政が確立できると信じま

す。第二は、清潔の精神を貫く市政です。市政は、市民全体のものです。一部のものの市政介入や、自らの独断をいさめ疑わしきは排除するの精神を貫き、市民に公平な清潔なまち造りが私の念願です。

第三は、健全財政で市民の生活防衛を柱とする市政です。登別市の財政実態をつぶさに精査しますと、誠に重大な危険をはらんでいます。償還金額約百八十億円をかかえ、年間十数億に達する返済額は、膨大な額であり、このままの財政運用を続けることは、近い将来大きな破綻を生ずることは必至です。この現状を正確に把握し、将来



に向けて、中、長期財政計画を樹立しなければなりません。取支を問わず財政全体の洗い直しを抜本的に実施し、不用、不急のムダを排する反面、積極的に国費、道費の導入を図り、かつ必要緊急を要する経費については、積極的に投下する方針であり、財政全体の内容は、市民に解り易く公表するつもりです。第四は、一党一派に偏しない市民党を堅持することであり、以上の四点を基本的政治姿勢とし、市民の暮らしを最重点に、次の六大



健康で豊かな生活環境づくりをめざしています。

に立ち、社会的にハンディキャップをもった方々に対するきめ細かな福祉行政をすすめ、思いやりの心、隣人愛の精神を培う、福祉社会の基盤づくりが重要で。

また、健康づくり、災害や公害を防止し、生活必需物資が確保され、安心して暮らせるまちづくりが私に果せられた使命であると考えます。

このような考え方で次の政策をすすめます。

お年寄りのための対策

老人が健康で生きがいのある生活が送られるよう、老人医療無料化の年齢を本年度は、六十九歳まで引き下げを実施します。

また、敬老年金の支給額の引き上げを行ない、新しい試みとして無料で老人の一日湯治を実施するため、予算を計上しました。

就労を希望する方のため、市役所内に高齢者職業相談所を新設し、老人同居公営住宅の建設・七十五歳以上の老人の市内バス無料化、



市民の健康づくりは、福祉社会の基盤をなすものであり、人間優先・生活重視の市政をすすめる上での重要施策です。

特別養護老人ホームの建設については、本年度調査または計画をし、順次推進していきます。

体の不自由な人へのための対策

身体障害者福祉専門員をできるだけ早く市役所内に配置し、障害者の指導援助相談を行いたいと思えます。また、重度心身障害児の実態を把握し、関係者共々、長期の基本対策を立てていきます。

さらに、心身障害者の社会復帰のための福祉作業場の設置、医療

母と子のための児童対策

施設の充実、身体障害児のための特殊学校の開設などを、国、道に強く働きかけ、その実現に努力をします。

共働き家庭、母子、父子家庭には、必然的に保育に欠ける児童がおり、この児童を健全な環境の中で保育するため、計画的に保育所の整備を図っていきます。

本年度は、梶野町東地区に百二十名定員の保育所を新設します。

また、子供たちの希望と創造性を培う、自然を利用した「子供の国」の建設と、数多くの子供の遊び場設置のため用地取得の予算を計上しました。

働く母親の援護のため、市役所内に就職相談員を配置して、雇用の促進と就業相談を行います。

また、母親が安心して働けるための対策として、児童館の専任指導員の充実をはかります。

さらに、災害遺児手当を月一万円に増額し、生活保護費の基準引き上げと治療費の負担軽減などの援護措置を国に強く要望して、実現に努力すると共に、ケースワーカーと民生委員の強化をはかります。

医療問題

眼科、耳鼻科の診療と設備を有する病院に対する助成方法を検討し、市民の不便解消と、今一層の医療機関の充実を図りたいと存じます。また、近年特に罹患者、死亡率の高いガン、その他の成人病から市民を守るため、健康診断と保健指導の徹底強化を図り、休日における救急歯科診療実施について関係機関と協議し、近くその結論をだしたいと考えています。

公害と災害のないまちづくり

快適な環境の保全と公害の未然防止のための監視体制強化と公害測定器材の整備を行い、高潮やガケ崩れの災害から市民を守るため海岸堤防の建設促進と治山治水対策促進を国、道に強く要望します。

交通安全対策については、本年度、北駅前通りほか五路線の交差点改良、歩道舗装、ロードマーク（道路の中央線、路側帯）の表示などのほか、横断歩道、信号機などの交通安全施設の整備充実について関係行政機関と連携し協力し実現を図っていきます。

また、火災から市民を守るため消防組織の再編成として、警別、

登別温泉の出張所を消防支署に昇格、消防士を増員して組織強化を行ない、消防ヘンゴ車の整備、水利施設の計画的設置をおしすすめ、消防力の強化を図ります。

さらに、これまでの災害見舞金を倍額にし改善いたします。

物価の安定

当面の問題として、道と協議の中で、生活必需物資の値上がりができるだけおさえ、さらに消費者保護のため、市役所の機構の中で消費者保護部局の強化をはかり対応していきます。

福祉団体や町内会組織

「ふるさと登録」としての都市づくりを進める上で、福祉団体などの活発な自主活動を大いに期待するものであります。

そこで、本年度は、社会福祉協議会に市職員を派遣させ、団体活動の助長と関連福祉団体の育成指導を行ないます。

また、町内会に維持管理をおねがいし、町内会の財政を圧迫していた老人憩の家などの維持管理費を、市費負担に切り替えると共に、町内会運営に対する助成金の中の街路灯割を二分の一から三分の二に増額し、町内会活動の促進と円滑なコミュニケーション造りを期待するものであります。

③ 住みよい生活環境づくりの市政

都市とは、人が住み、働き、憩いの場として、人によって造られるものです。それは、自然を生かした生活環境と充実した福祉とによりすべての市民が、健康で豊かな生活を営むことのできる地域社会であります。

こうした地域社会は、長期にわたる市民能ぐるみの都市機能整備の蓄積と、各地域の強い連帯感と市民参加によって樹立した、基本的指針に基づく社会基盤整備を行うことにより造られるものであります。

また、市民の真の幸せは、人口だけがふえることによつて決められるものではありません。

将来の人口想定を誤り過大な投資をするのは、現在の地方財政の状態から危険であり、投資はすべて現在の市民が負担するものであるからです。

本市の地域性、歴史性および統計などにより判断し、最終人口を八万人と推計し対応するものであります。

都市機能の整備

快適な市民生活を求めるには、都市生活環境の最低必要基準（シビル・ミニマム）の確保をはからな

さらに、省エネルギー時代をむかえた今日、地の利を活用するため、カルルス地区の地熱開発の基礎調査を行ない、熱源開発の可能性が見いだされた時は、国、道に強く要望し、広範囲な利用ができるよう努力します。

昭和四十七年に策定された総合基本構想は、オイルショック以来の大幅な経済情勢の激変と生活の多様化、広域化が進んで、見直しを迫られています。

市民と共に、適正な人口推計の上で、健全な財政を確立しながら、長期展望から基本構想の見直し、基本計画の策定を早急に実施するため、予算を計上しました。

また、水需要の増大から水不足の事態を招くことは必ずですのでこの対策として、市内河川の水資源調査を実施すべく予算を計上し、広域的行政をもって対応していきます。

ければなりません。そのため、先ず都市形態の基盤となる幹線道路の整備が急務であり、国道36号線の市内四車線拡幅の早期完成と海岸線にルートを変更すよう目下関係機関と協議中である。



市長中浜のべる方針執行市政

計画を立て実施していきます。上水道施設は、消費量の増大に伴う拡張工事に着手するため計画していますが、水利、水量との関連を正確にとらえ対処していきます。ゴミ焼却場の設置に伴い、分別収集を実施していますが、収集車と職員を増やしていますが、収集回数もふやします。市内交通については、お墓参り富浦霊園行き無料臨時バスを運行すると共に、道路網の整備にあわせ、市内循環バス運行の早期実現と、高速自動車道の早期完成促進に合わせ急行バス停留所の設置を図っていきます。

次に地区別具体的計画の主なものを申し上げます。 鷺別地区 公民館併設の合同庁舎新設と鉄道沿い道路新設のため用地取得費の計上をし、鷺別川堤防防護欄の設置、堤防地の公共利用について道に要望すると共に、鷺別川鉄道線路寄り橋の新設と、鷺別字田路切地下道設備について調査をはじめます。

設を国鉄に要望します。 青葉地区 アカシヤ団地から青葉小に至る通学路に歩道を新設、またこの地区の排水路を完備します。 幌別地区(鉄南) 国道36号線の海岸線移設を国に協議を望み、幌別東団地に保育所を新設します。 幌別地区(鉄北) 富士町大排水路改修を公共下水道計画と合わせ道と協議、明年度実施をめざします。 総合公民館の早期建設をすべく調査設計費の計上を行ない、さらに幌別川改良を促進、ダム下堤地に大規模運動公園を新設するため用地買収、計画策定の経費を計上しました。

でも検討します。 中登別地区 登別温泉を補完する地域として開発を進めなければならないが、高速自動車道インターに隣接する現道々の改良と合わせる必要がある、本年度は、とりあえずポンアヨロ川の河川改修のみを留めることとしました。 登別温泉地区 道路、駐車場など具体的市街地再開発計画を樹立、明年度以降に国費導入による開発を行ない、新登別地区についても調査費を計上し、ガレの始末と市街地の整備など、具体化するよう努力しますがとりあえず中心幹線道路の舗装を行い、カルルススキー場のリフト整備のため、必要な経費を観光事業特別会計に繰出しました。

ートと鉄道橋断陸橋などの整備促進を要請し、市道についても、国道、道々との関連性のある整備計画を樹立したいと考えています。 また、生活道路については、私道の市道昇格を積極的に進めると同時に、市道認定基準に合致しない私道路の整備については、事業費の助成を二分の一から三分の二に引き上げます。 特に除雪と緊急用とする小破道路の補修に対し、大幅な予算計上をし、すぐに対処するよう配慮します。

市街地内の河川改修については、前年度に引き続き、五河川を意欲的に改修することとし、都市生活環境上、最も重要な公共下水道の建設については、本年度、実施計画の策定費を計上、明年度中に認可を受け昭和五十六年度より着工する考えです。

人間性の回復と豊かな都市環境を形成する大規模運動公園を、市中心部に新設するため、本年度、用地の取得を行うと共に、児童公園を柏木地区に新設、さらに今後公園の適正配置を検討します。 公営住宅は、本年度三十六戸を建設、古い建物の維持補修は年次

上 鷺別地区 土地整理事業の換地処分を完了するよう努力し、道々の舗装、排水、上水道整備の早期完了に努力します。また、若草幼稚園付近の国鉄橋立立体歩道橋建設は、二カ年継続事業で実施、また五十四年度で契約満了となる美園地区の小中学生委託通学が継続できるよう努力します。

富浦地区 「すずらん団地」の排水不備の解消、富浦市街地道路、排水などの環境整備を促進します。

登別地区 国鉄登別駅を観光駅としての改良を国鉄に、また高速自動車道沿線の改良を国、道に強く要望して事業促進を図ります。 また、公共駐車場の敷地につい

上 鷺別地区 土地整理事業の換地処分を完了するよう努力し、道々の舗装、排水、上水道整備の早期完了に努力します。また、若草幼稚園付近の国鉄橋立立体歩道橋建設は、二カ年継続事業で実施、また五十四年度で契約満了となる美園地区の小中学生委託通学が継続できるよう努力します。

富浦地区 「すずらん団地」の排水不備の解消、富浦市街地道路、排水などの環境整備を促進します。

登別地区 国鉄登別駅を観光駅としての改良を国鉄に、また高速自動車道沿線の改良を国、道に強く要望して事業促進を図ります。 また、公共駐車場の敷地につい

富浦地区 「すずらん団地」の排水不備の解消、富浦市街地道路、排水などの環境整備を促進します。

登別地区 国鉄登別駅を観光駅としての改良を国鉄に、また高速自動車道沿線の改良を国、道に強く要望して事業促進を図ります。 また、公共駐車場の敷地につい

富浦地区 「すずらん団地」の排水不備の解消、富浦市街地道路、排水などの環境整備を促進します。

④人間性豊かなたくましい人づくりをすすめる市政



今日、我々が最も深く考えなければならぬのは、物質偏重の社会から精神面を重視した人間性豊かな、少々のことにはへこたれない、たくましい人づくりです。 そのためには、教育の拡充、文化の向上、スポーツの振興による人間形成は重要な分野です。その振興に努力をします。

本年度、幌別西小学校と鷺別中学校の木造校舎を解消することにより、市内の全ての校舎は永久校舎となり、このことは道内まれに見る実績であり、二十数年に亘って努力をされた歴代首長、議会に対し、深い敬意を表します。

市民文化向上のセンターとして市民会館併設を予定した総合公民館と、郷土資料館の早期建設をはかるため、調査設計費を計上、青年、婦人の積極的な社会参加を促進するための道を開きます。

学校教育対策 幼児教育の充実をはかるため、公私立の調整機関を設置、協議の中で、幼稚園の計画的増設を行ない、幼稚園全入を目標とします。 また、公、私立幼稚園の不均衡是正のための一助として、私立幼稚園通園児に一人年額二万四千円を助成するため、予算計上しました。

本年度、幌別西小学校と鷺別中学校の木造校舎を解消することにより、市内の全ての校舎は永久校舎となり、このことは道内まれに見る実績であり、二十数年に亘って努力をされた歴代首長、議会に対し、深い敬意を表します。

市民文化向上のセンターとして市民会館併設を予定した総合公民館と、郷土資料館の早期建設をはかるため、調査設計費を計上、青年、婦人の積極的な社会参加を促進するための道を開きます。

社会教育対策 市民が豊かな情操を養い、香り高い文化を創造することは重要なことです。 市民文化向上のセンターとして市民会館併設を予定した総合公民館と、郷土資料館の早期建設をはかるため、調査設計費を計上、青年、婦人の積極的な社会参加を促進するための道を開きます。

スポーツの振興対策 市民が気軽にできる運動広場の造成、学校体育施設の開放を行い市民全般を対象とした体力づく

市民が気軽にできる運動広場の造成、学校体育施設の開放を行い市民全般を対象とした体力づく



市民の大半は職場を室蘭市内に有しているため、企業と雇用安定は、両市提携の中で進めるべきです。

り、レクリエーションの広場として、横別地区大規模運動公園を計画、推進します。

また、スポーツ振興のため、専門指導員の育成強化を実施し、青少年の健康づくりを目的に、サイクリングロードの建設、少年自然の家、林間学校などの整備に努力します。



自然環境に調和した広域的、計画的な観光開発が必要です。

⑤ 企業と雇用の安定 拡大をはかる 市政

市民が腰をすえ安心して就労できる職場があつてはじめて生活の営みができるものです。

現状をよく見ますと、市民の大半は職場を室蘭市内に有していません。したがって、室蘭市と登別市は、相提携した中で、企業と雇用の安定を図ることが適切であると思ひます。しかし、いつまでもベッドタウン的な依存都市としてでなく登別市は、登別市なりの企業誘致を図ること、現企業の積極的な防衛と働くものの職場を確保する努力をし、将来に備えなければなりません。

そこで、横別工業団地の早期立地の促進をはかる一方、都市計画の中に、工業団地計画を樹立し、積極的に企業誘致に取り組みます。一方、管外流出の購買力防止と大型店進出防止のため、各地域に

見合つた商店街の再開発について検討を進めなければなりません。

当市、商業専用公共駐車場の早期建設、市の中小企業特別融資制度を効果的に利用拡大を図るため検討し、国の公庫などの出先事務所の誘致を隣接市町村と共に進めるほか、市発注工事や物品納入について徹底した民主化を行い、可能な限り分離発注をし、市内業者を優先するよう配慮します。

また、季節労働者対策として、雇用対策支援事業を実施すべく通年予算を計上しました。

そして、最近の経済環境の変化に対応し、中小企業の安定とそこに働く労働者が安心できる行政をすすめるため、市役所経済部機構の大幅な強化を実施するため目下研究中です。

⑥ 自然と観光と 産業を育てる 市政

光地登別温泉を有する観光都市です。多種の泉質と湧出量に恵まれ周囲は自然観光資源の宝庫であり隣接のカルルス、上登別、札内とまさに天恵の魅力であります。

この要素と相関連して長期的展望、都市開発との関連ならびに広域観光ルートの位置付けの上にたつて自然環境に調和した開発を図らなければなりません。

先ず自然環境の保護ですが、観光都市開発の段階において、環境アセスメントにしたがい、開発する区域と保全する区域とを明確に区分し、また、天然記念物、郷土芸能などその保存について、管理強化、保全に努力をします。

次に、観光開発ですが、先に答申された登別観光開発基本計画を基本に、登別温泉を中心とした広域観光開発計画を策定し、計画的整備促進を図るべく、本年度調査費を計上し、登別温泉を以て、北海道観光ルート上に不動、不可欠の位置付け並びに通年観光を確保していくつもりです。

また、関係市民の観光観念の高揚に努めると共に、全市的観光推進思想の普及を図っていききたいと存じます。

次に、産業の振興について申しあげますが、農業、畜産ならびに水産業を重要基本産業と位置付け、先ず、農業基盤整備を積極的におしすため無公害農産物生産など、近代化事業に助成すると共に、食肉加工場などの誘致を検討して、登別温泉地区の観光消費流通面と合わせ地場産業の振興に努力します。

また、道々上登別室蘭線、市道カルルス線の整備促進をはかり、札内地区の一部を新登別開発と関連した中で、観光と農業との併立を検討していききたいと思ひます。

次に、漁業基地、登別漁港の外港西防波堤の早期完成を国に要望実現に努力すると共に、持米、水産物冷凍備蓄センターを道、隣接

市町村と共同して建設するよう努力します。

また、当地方の特産物であるホッケ、イサナなどの栽培については、稚貝移植放流を積極的に進め、増殖を図り、新規事業として、鮭、鱒

ふ化事業調査調査に助成を行ない、沿岸漁業の振興を促進します。

さらに、小型漁船レーダー機器設置と無線電話機設置に対し助成します。

健全財政で明るい市民生活

現在開会中の定例会に、追加資料として議員に配られました「昭和五十二年年度末の債務額調査」には、登別市のかかえている債務額（元金、利子）と年次別の償還額がくわしく記載されています。

債務額については、左表の通りで登別市は多額の借金をかかえてしまつていますが、市民のみならず、国の要求に対しては、質の低下を招くことなく応じていかなければなりません。

そこで、行政の徹底的な洗い直しを行ない、中、長期的な財政計画を樹立し、企業立地、公共事業の地元発注による増収増進に努め、不慮のムダを排除します。

また、国費、道費の積極的な導入を図り、企業の立地、公共事業などの地元発注による増収の増額

市民の暮らしを最重点に、福祉と都市開発の諸政策を実現し、終局の目的を達成するには、市長を中心に職員全員が、地方公務員の立場を自覚し、市民奉仕の精神を貫き、行動しなければならぬと考えています。

そして、常に市民との対話を通じて、融和を深め、市民の期待と信頼に応えるよう努めていくつもりです。

市議会ならびに市民のみならずのご理解とご協力を心からお願ひ申しあげます。

昭和53年度末現在債務額の状況

区分	債務額		
	元金	利子	計
	千円	千円	千円
1. 市債	7,502,858	4,670,173	12,173,031
2. 債務負担行為	686,676	401,624	1,088,300
3. 別荘登記簿	1,152,142	330,251	1,482,393
4. 別荘登記簿	2,107,750	734,950	2,842,700
合計	11,449,426	6,136,998	17,586,424
特定財源			3,059,871
財源内訳			14,526,553

昭和54年度各会計予算額

(単位千円)

会計別	昭和54年度予算額			前年度当	増減
	当初予算額	補正予算額	計		
一般会計	6,968,000	2,571,369	9,539,369	10,531,000	▲ 9.4
国民健康保険特別会計	1,145,768	88,000	1,233,768	887,991	38.9
観光事業特別会計	87,714	1,900	89,614	100,017	▲ 10.4
学校給食事業特別会計	330,724	2,700	333,424	337,384	1.8
上野別地区地区 土地整理事業 特別会計	206,465	434,273	640,738	596,110	7.5
計	8,738,671	3,098,242	11,836,913	12,442,502	▲ 4.9
水道事業会計	263,749	339,418	603,167	576,309	8.1
収益的支出	203,786	41,366	245,152	242,023	1.3
資本的支出	79,963	298,052	378,015	334,286	13.1
合計	9,022,420	3,437,660	12,460,080	13,018,811	▲ 4.3

政へ確かな歩み

8月18日から開かれた昭和54年度第2回定例市議会で、新市長によって編成された総額34億3,766万円の補正予算(肉付予算)が提出されました。

これを年度当初の骨格予算と合わせると総額124億6,008万円となり、昨年度当初予算と比較すると4.3%の減少となっています。

今回の補正予算では、健全、安定財政を目標に、新規政策の一部の盛り込みと、緊急に予算処置を必要とする経費の計上にとどめ、歳入では、国、道費の積極的な導入につとめ市債(長期借入金)を前年度の3分の1におさえるなど、今年度は、調査計画の年として位置づけています。現在、議会において審議中ですが、この補正予算案の中から、主な事業をご紹介します。(金額はすべて、千円以下切り捨て)

各家庭前の道路や排水の補修を少しでも早く実施するための経費です。

- 除雪対策経費 1,000万円
迅速に対処するため、大幅に予算化。
- 道路の改良と舗装を2路線で実施します。
学田路線改良事業 1億900万円
登別海岸通り改良事業 8,500万円
学田路線舗装事業 4,200万円
登別海岸通り舗装事業 2,200万円
- 5河川を改修します。
上鷺別、富岸川河川改修事業 8,820万円
伏古別川河川改修事業 3,690万円
西富岸川河川改修事業 990万円
新徳清川河川改修事業 1,000万円
ボンアヨロ川河川改修事業 1,000万円
- 公共施設などの緑化推進事業 300万円
- 富主町プレハブ団地横の西通り改良舗装事業(今年で完了します) 2億400万円
- 津村商店前から桜木公営住宅までの常盤通り改良事業(用地買収、移転補償) 4,400万円
- 運動公園整備事業(総合体育館横テニスコートの更衣室、トイレなどの整備) 300万円
- 登別温泉に建設する公営住宅の敷地買収費 1,574万円
- 公営住宅建設事業
幌別東団地に1棟24戸建設 1億7,760万円
千代の台団地に2棟12戸建設 9,325万円

教育費

私立幼稚園児に大幅補助
総合公民館の調査設計に着手



幼児教育の充実をはかって

教育費には、5億939万円が計上されています。主なものは次のとおりです。

- 教職員研修視察助成金 72万円
教職員の資質向上のため、道内8人、道外6人の研修費を助成します。
- 管理教材備品整備事業 2,000万円
小・中学校の教材や備品購入費です。
- 特殊学級充実経費 300万円

工作教材や教具などの整備をします。

- 私立幼稚園特別就園奨励費補助金 1,260万円
公・私立幼稚園の父母負担の格差是正を図るため私立幼稚園通園児に1人月額2,000円を助成します。
- 総合公民館(市民会館併設)、郷土資料館建設調査費 400万円
市民文化向上のセンターとして、市民会館併設を予定した総合公民館の建設と、登別市開拓の歴史を後代に伝える郷土史料館の早期建設のための調査設計費です。
- 学校開放事業 150万円
一番身近な体育施設として、小学校体育館を一般に開放するための経費で、市民の活用が期待されます。
- 市内小・中学の木造校舎を解消します。
幌別西小学校校舎増改築事業(一部登別市振興公社受託事業を含む) 2億2,265万円
鷺別中学校校舎増改築事業 1億525万円
- 小・中学校の校舎、グラウンドなどの補修、改修事業 2,500万円
- 登別温泉中学校のグラウンドなどの周辺整備事業 950万円
- 私立幼稚園協会の運営費補助金 30万円
- 社会教育指導員の設置経費 80万円
- 老人を含めたスポーツの基礎体力づくりや講習会、初心者大会などの開催経費 64万円
- 登別青少年会館の整備費 220万円
- 鷺別青少年会館の整備費 650万円

衛生費、労働費、農林水産業費

商工費、消防費

不燃物収集月2回から週1回へ
栽培漁業への転換に補助

衛生費に、5,779万円、労働費2,385万円、農林水産業費2,814万円、商工費1,006万円、消防費3,345万円がそれぞれ計上されています。主な内容は次のとおりです。

- ロータリーローダー購入費 80万円
ゴミ収集車の入れ替えを含め3台購入、燃やせないゴミの収集回数を月2回から週1回に強化し、市民の要望に答えます。
これに必要な購入費1,800万円に対する今年度の利息を計上しました。
- 雇用対策支援事業経費 1,500万円
失業者や季節労働者を一時的に救済する事業を、年間通じて実施します。
- 職業訓練協会への助成金 240万円
- 農業協同組合の事務所新築により、市で4

分の1を補助

800万円

●農業基盤の整備のため、悪臭や害虫を防ぐ無公害の養豚事業に対する補助金 185万円



産業の振興を促進

- ホッキ貝栽培のため、稚貝の放流事業に対する補助金 400万円
- ホッキ貝の人工生産事業補助金 50万円
- えぞばか貝栽培のため、稚貝の放流事業に対する補助金 83万円
- 漁民や漁船を海難から守るため
小型漁船レーダー機器設置助成金 160万円
無線電話機器設置助成金 23万円
- 沿岸漁業を振興するため、さけ・ますのふ化事業に対する補助金 133万円
- カルルススキー場のリフト整備のため、観光事業特別会計へ繰出し。 200万円
- 消防職員の消防学校派遣経費 190万円
- 防火水槽2基設置事業(千歳町6丁目49番地24、カルルス町1番地2) 780万円
- 消火栓新設事業(23基) 1,124万円

登別市土地開発公社

快適な都市へ、公共用地を確保

公共用地の先行取得を目的に、昭和48年に設立された、土地開発公社では、今年度事業費に7億7,000万円(今回補正4億7,000万円)を計上、総体で約16ヘクタール、市営陸上競技場の約6倍の用地買収を予定しています。

主な計画は次のとおりです。

- 市民運動公園用地(幌別ダム下)
- 鷺別児童公園用地
- 上鷺別地区公園用地
- 鷺別合同庁舎用地
- 青葉小学校用地
- 道路整備事業用地
- 登別保育所用地
- 公営住宅用地



54年度 事業予算案 のあらまし

健全財

都市機能の整備を積極的に

☆急がれる生活環境の充実を柱に ☆将来設計への計画調査に重点

総務費

基本計画の見直しなどの調査費を柱に、国鉄横断歩道橋設置に着手

総務費には、1億1,533万円が計上されています。主なものは次のとおりです。

- ◎登別市総合基本計画策定費 500万円
昭和47年に定められた総合基本構想を、適正な人口推計と健全財政のもとに、市の将来の姿を長期展望から見直し、基本計画を樹立するためのものです。
- ◎登別温泉市街地施設計画策定費 1,200万円
登別温泉地区の通行に支障をきたしている道路や駐車場の確保など、具体的な市街地再開発計画を作成するための調査費です。
- ◎幌別地区市民運動公園計画策定費 700万円
幌別ダム下の堤防地を市民だれもが利用できる、体力づくり、レクリエーション広場として、大規模運動公園新設のための測量や計画書の作成経費です。
- ◎新登別地区開発調査費 500万円
新登別地区のガレの始末や市街地の整備など、永年の懸案事項を解決するための調査費です。
- ◎庁舎など公共施設の整備費 1,000万円
- ◎省エネルギー時代を迎え、カルルス地区の地熱開発基礎調査費 500万円
- ◎若草幼稚園付近から国鉄線路を横断する歩道橋の設置費（来年度中に完成） 500万円
- ◎同じく、登別市に南北北海道コンクリート負担事業として、国鉄横断歩道橋設置費 4,000万円

民生費

敬愛をこめて敬老年金を増額
医療費無料化を69歳まで引下げ

民生費には、3億5,305万円が計上されています。主なものは次のとおりです。

- ◎町内会運営助成金 544万円
町内会の財政を圧迫した、老人憩の家など町内会館として使用している施設の管理費を市費負担とするとともに、街路灯電気料の助成額を、今までの5%から10%に増額する経費です。

これで町内会活動がますます活発になることが期待されます。

- ◎敬老年金費 380万円
お年寄りの健康と幸を願い、敬老の日（9月15日）を前後して、65歳以上の方に手渡される額を次のとおり増額するために必要な経費です。

	65歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上
現行	3,000円	5,000円	10,000円
改正	4,000円	6,000円	12,000円

- ◎老人医療扶助費 888万円
老人医療費無料化の対象年齢を、現行の70歳以上から69歳以上に引き下げて実施しようとするもので、これで室蘭市などと同じになります。

- ◎老人1日湯治経費 250万円
市内65歳以上の方を対象に、カルルス温泉



町の細かな福祉行政を

に1日招待し、おおいに楽しんでいただくとともに、健康の増進に役立てていただきます。

- ◎災害遺児手当 54万円
不幸にして一家の支柱を失い、本当に気のどくな恵まれない家庭に対して、現行の月額8,000円から1万円に増額して家計の手助けを行います。
- ◎災害見舞金 37万円
不幸にして火災などにあわれた方は、本当にお気のどくです。これらの被災者に心からお見舞いを申し上げるとともに、火災にあわれた方に対する災害見舞金を次のとおり増額いたします。

被災区分		単身世帯	2人以上世帯
火災による全	現行	10,000円	50,000円
	改正	20,000円	100,000円
火災による半	現行	5,000円	35,000円
	改正	10,000円	70,000円

- ◎基幹バス運行経費 40万円

今までバスが運行されていなかったため、ご不便をおかけしていた富浦霊園に、お盆期間中無料バスを運行させるための経費です。

- ◎幌別東団地に保育所を新設 1億2,435万円
これにより、保育所の入所難がかなり緩和されます。

- ◎同上保育所の備品等購入費 600万円
- ◎ロードマーク（道路白線）設置経費 250万円

交通安全確保のため、道路の中央線と外側白線を表示する経費です。延長約25km実施します。

- ◎交差点改良事業経費 500万円
幌別フードセンター前交差点と登別中学校前交差点に信号機を設置し、事故防止をはかるための交差点改良経費です。
- ◎胆振管内の母子寡婦福祉研修会への助成金 15万円

- ◎交通安全対策として、歩道の舗装を4カ所延べ925m実施します。 2,520万円
- ◎寝たきり老人用の特殊寝台購入費 43万円
- ◎肢体不自由児の訓練施設のぞみ園に、訓練治療ベッドを1台購入 40万円

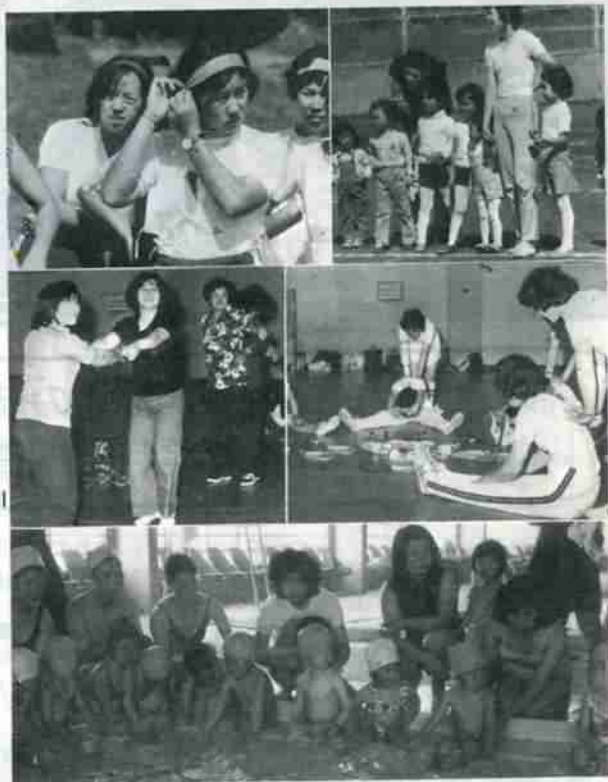
土木費

下水道の着工へ青写真を作成、道路の補修、除雪を迅速処理

土木費には、13億9,310万円が計上されています。主なものは次のとおりです。

- ◎私道、舗装排水助成金 250万円
現行の写から5%へ補助率を引き上げます。
- ◎市道舗装、排水整備受託事業 1億5,000万円
市道の舗装を約3.9km、排水の整備を約4.4km、登別振興社からの受託事業として実施します。
- ◎都市計画図作成事業 3,000万円
今年度と来年度の2年計画で、市内全体の都市計画図を作成、都市計画事業をはじめ下水道整備事業などにも活用されます。
- ◎柏木公園新設事業 1,000万円
児童公園不足を解消するため、まず柏木町1丁目に、0.45haの児童公園を設置します。
- ◎公共下水道基本計画書策定費 2,000万円
都市生活環境上最も重要な公共下水道の建設は、今年度、実施計画の策定費を計上し、来年度中に認可を受け、昭和56年度から着工する計画です。
- ◎幌別都市下水路整備事業 2,000万円
上幌別東部地区の都市下水路の整備を行い快適な環境づくりを年次計画で実施します。
- ◎公営住宅営繕および団地環境整備事業 2,000万円
各地区に古くからある公営住宅の維持補修や自転車置場、防犯灯、集会所の物置の設置排水施設の整備を実施します。
- ◎道路、排水路の維持補修経費 2,000万円

さわやかな“汗”を流しませんか



私達が、それぞれの生活を快適
てより充実したものにするために
は、まず「健康」でなければなり
ません。

健康を維持、増進するためには
ひとりひとりが適度な運動をして
心身の調子を整えることが大切で
す。

本格的なスポーツシーズンはや
つてきました。戸外や市の体育施
設を利用して、若者はもちろん、
ともすれば家にとじこもりがちな
お母さんも一緒に、さわやかな汗
を流して、健康と体力づくりを始
めませんか。
婦人スポーツ教室なども開かれ
ますので、お気軽に参加してくだ
さい。

婦人スポーツ教室 に参加しませんか

あなたは体力に自信があります
か、総合体育館では、生活を健康
でより一層豊かにするために、次の
とおり市内の婦人を対象にスポー
ツ教室を開催します。

- ▽この機会に、参加しませんか。
- ▽期間・時間 七月二十六日から
九月二十七日までの週一回、午
後一時～三時
- ▽種目・曜日
- 毎週火曜日 バドミントン
- 毎週木曜日 卓球
- ▽対象 市内に居住する婦人
- ▽募集人員 三十名(先着順)
- ▽申し込み先・期日 登別市総合
体育館(電話5局5552)へ
七月二十日(金)まで
- ※参加者は、ラケット、運動ぐつ
や運動のできる服装を準備して

青少年会館で気軽にスポーツを 富岸青少年会館オープン

年々、市内のスポーツ熱が高ま
っています。このたび、富岸地
区に、市内で四番目の青少年会館
がオープンしました。
他の三方所とあわせて、お気
軽にご利用ください。

- ▽富岸青少年会館
- ▽施設の概要 ○体育室Ⅱ卓球、
バドミントン、バレーボールな
どができます。○小会議室Ⅱ机
五脚、いす十五脚

※くわしい内容は、総合体育館へ
お問い合わせください。



室工大婦人テニス 教室が開かれます

婦人の体力づくりを目的として
次のとおり、テニス教室が開かれ
ます。

- ▽実施期間 七月十六日から七月
二十四日まで、土・日曜日を除
く七日間で九時から十二時まで
- ▽講師 室蘭工業大学教授
- ▽参加対象 成年女子(健康に異
常のない方)
- ▽募集人員 軟式テニスコース、
硬式テニスコース 各三十五名
- ▽申し込み期間 七月五日から十

カムイヌブリ岳

市民登山会

▽日時 七月八日(雨天の場合は
七月十五日)

▽募集人員 五十名、小学校三年
生以上ですと登ることができま
すが、小学校六年生以下は父母
同伴とします。

▽申し込み先 市民プール内 千
葉(電話5局5588)

▽日程 当日は次の日程で行ない
ますので、参加者は時間までに
集合場所に集まってください。
午前八時〇〇分〇〇分バス停前集
合 同八時四十分〇〇分カムイヌブ
リ登山開始 同十二時〇〇分頂上
到着 午後一時〇〇分下山開始 同三
時三十分〇〇分登山口着(解散)

どができます。○研修室Ⅱ二室
和室Ⅱ一室

▽場所 中央町五丁目二番地

▽申し込み 直接会館へ(電話5
局3107)

▽施設概要 ○体育室Ⅱ卓球が
できます。○研修室Ⅱ二室

▽利用時間 午前九時～午後十時
▽休館日 毎週月曜日、祝祭日

▽注意事項

- 持参する物は、尿袋、水筒、着
がえ、雨具、おやつ等(水は途
中くむことができます)
- 服装は運動服が適当です。また
くつについても運動くつ(スッ
ク)が最適です。
- 当日 雨もようで実施の有無が
不明な場合は、申し込み先にお
問い合わせください。

なわ跳びで 体力づくり

なわ跳びは、足腰を丈夫にする
などランニングと同じような
効果を持つ全身運動です。
とくに、跳躍力、リズム感覚
敏しように性を養うのに適してい
ます。

〈用具〉

両足で、ひもの中心を踏んで
両端の握りの部分がワキの下に
届くくらいが、よいでしょう。

〈跳び方〉

基本的な跳び方として、次の
ようなものがあります。

- ▽両足跳び 両足同時に跳ぶ
- ▽駆け足跳び 交互に足を踏

市内の主な体育施設

市内には、次のような体育施設が広く開放されています。
家族そろってスポーツを楽しむなど、おおいに利用して、健康維持や体力づくりにお役立てください。

◎登別市総合体育館

▽利用時間
午前 午前九時から十二時まで
午後 午後一時から五時まで
夜間 午後六時から八時三十分まで

▽利用方法

窓口で登録をすませ、利用カードに記入してください。
団体で利用する場合も、必ず窓口へ届け出てください。

▽種目

競技場では、卓球、バドミントン、バレーボール、バスケケットボールができます。
トレーニング室には、コンピネーショントレーニングや各種トレーニング器具がそろっています。



総合体育館



市民プール

▽休館日

毎週月曜日、祝日の翌日

▽利用上の注意

○卓球、バドミントンのラケット、ボール、シャトルは、各自で準備してください。
○運動くつ、運動のできる服装を準備してください。スリッパでの運動は禁止いたします。

▽利用時間

平日 午後一時から八時まで
日曜・祝日 午前十時から午後六時まで

◎登別市民プール

▽利用時間
平日 午後一時から八時まで
日曜・祝日 午前十時から午後六時まで

▽利用方法

入口の自動券売機で使用券を購入し、受付に提出ください。

専用で利用する場合も、必ず受付に届け出てください。

▽使用料

大人・高校生 二百五十円
小・中学生 五十円

▽休館日

毎週月曜日、祝日の翌日

▽利用上の注意

○水泳帽を準備し、必ず着用してください。
○盗難防止のため、コインロッカーを利用してください。
○プールに入る前は、必ず準備運動をしてください。
○幼児の利用は、大人が同伴してください。
○コースの専用使用は五日前、全館専用使用は一カ月前に申し込みください。
○職員の指示にしたがってください。

◎登別市営陸上競技場

▽使用期間
五月上旬から十月中旬

▽施設の概要

一周 四百メートル
日本陸連公認第二種競技場

▽利用方法

個人で使用する場合、注意事項を守って使用してください。
▽注意事項
○利用する場合は、必ず運動くつを着用してください。
○自転車を持ち入れたり、通り抜けをしないでください。
○野球、ゴルフなどは、禁止いたします。
○緑石をこわしたり、水道をいたすらしないでください。

◎市営テニスコート

(市民プール横)

▽使用期間

五月上旬から十月下旬

▽施設の概要

コート数 四面

▽利用方法

個人で利用する場合は、福祉センターの窓口へ届け出、使用名簿に記入してください。
団体で利用する場合は、福祉センターに申し込みください。
▽注意事項
○使用する場合は、必ず運動くつを着用してください。
○ラケット、ボールは、各自で準備してください。
○使用後は、必ずブラシをかけるください。

◎カムイヌプリ登山道路

▽使用期間

五月中旬から十月上旬

▽施設の概要

標高 七百四十五メートル
距離 四キロメートル(登山口から頂上まで)
初心者から中級者までが楽しめるコースです。

頂上では、登別市から室蘭市までの町並みが一望できます。
▽注意事項
○登山口に、登山者名簿があり、必ず記入してください。
○火気の取り扱いに充分注意してください。
○みだりに木を折ったり、草花を採らないでください。

体力づくりなどに お役立てください

市教育委員会体育振興会では、今年度の各種体育行事を次のとおり予定しています。
それぞれの参加申し込みについて

は、その都度お知らせいたしますので、体力づくりや各種催しへの参加などにお役立てください。

区分	事業名	期日	場所	対象
各種教室の開設	婦人(初心者)水泳教室	10月末～11月末	市民プール	初心者婦人
	親子の水泳教室	1月中旬～2月中旬	市民プール	親子
	婦人スポーツ教室(バドミントン・卓球)	7月26日～9月27日	体育館	婦人
	フォークダンス教室	10月17日～12月19日	体育館	一般市民
	老人スポーツ大学	9月	各所	老人
指導者の研修	地域スポーツクラブリーダー研修会	12月初旬	体育館	職場・町内会・クラブ・スポーツ少年団
	婦人スポーツリーダー研修会	7月初旬	体育館	婦人スポーツ・サークルリーダー
	公認体力テスト員研修会	8月下旬	体育館	公認テスト員
各種大会の開催	初心者羽球・卓球大会	11月中旬	各小学校体育館	学校開放利用者
	ミニバレーボール大会	1月20日	体育館	町内会・職場・一般市民
	市民ソフトボール大会	9月	未定	一般市民
スポーツテスト	市民体力テスト	9月	未定	一般市民
学校体育施設開放	学校開放事業	7月1日～11月末	各小学校体育館	一般市民



みかえて跳ぶ
▽開脚跳び 両足を前後または左右に開いて跳ぶ
▽あや跳び 手を前で交差させて跳ぶ
これらをもとに、足の動きやなわの回し方などに变化をもたせたり、組み合わせを考えるなど、それぞれ工夫して自分の跳び方を編み出すのも楽しいものです。
コンディショニングを考えながら練習スケジュールを立ててがんばってください。

学校めぐり④

全員参加で 校内清掃

青葉小学校



全校挙げて行なわれた植樹作業のもよう

青葉小学校は、「青葉小の児童は素直で明るいという反面、自発的な行動力に欠けている」と思われます。運動や遊びの中にも、何事にもこだわらない積極的な姿勢が欲しいですね、このことが、ひいては学習の向上にも結び着くでしょう」と、話してくれました。

また、部活動では、市内の小生の大会で優勝の経験を持つ野球部をはじめ、ボートボール、バレーボール、サッカー、水泳があり今年、PTAの協力で全部にユニホームがそろえられることになっており、今後の活躍が期待されています。

この辺は、昔、幌別川の水面がすっかり変るほど、大量のぼった鮭の密漁の場所でもあり、取り締り支配人の眼をかすめて獲った鮭をかついでスイナタルからオピラカシ伝いに逃げた、という話が残っている所です。

オピラカシの歴史的叫び方がないので、一応オピラカシのチャヤンと呼んでいます。

オピラカシでは、北方からの侵入者オホーツク文化人をレブンタルといひ、登別地方を含めて道南地方の恵山式土器文化人をヤウシタルと呼んで、北方からの侵略者と戦いました。

活発な児童への成長を願って同校の教育目標には、「強い子ども」「明るい子ども」「よく考える子ども」を掲げています。

部活動は、今一歩…… 全員が参加のクラブ活動は、体育・文化それぞれ四クラブ、変わったところでは園芸クラブがあり草花の好きな子どもたちに人気があります。

この高台は、西北方向に幌別ダムの湖面が広がり、南方向には幌別地区の町並みが一望に見える景色のよい所です。

オピラカシの歴史的叫び方がないので、一応オピラカシのチャヤンと呼んでいます。

オピラカシでは、北方からの侵入者オホーツク文化人をレブンタルといひ、登別地方を含めて道南地方の恵山式土器文化人をヤウシタルと呼んで、北方からの侵略者と戦いました。

幌別駅から富岸寄りに約二キロメートル、太平洋の海原が一望に見渡される、山林原野を切り崩した台地に昭和五十二年四月創立の青葉小学校があります。

鳥も多く、時にはキタキツネも現われるというように、自然環境に恵まれた学校です。

PTAには、六つの専門部会があり、機関紙「あおば」を発行するなど、それぞれ積極的な活動を行なっていますが、中でも環境づくりの一つとして緑化に力が入られています。

オピラカシの歴史的叫び方がないので、一応オピラカシのチャヤンと呼んでいます。

オピラカシでは、北方からの侵入者オホーツク文化人をレブンタルといひ、登別地方を含めて道南地方の恵山式土器文化人をヤウシタルと呼んで、北方からの侵略者と戦いました。



オピラカシのチャヤンを訪ねて



市民プール 臨時休館のお知らせ 市民プールでは、ポイラー性能検査などを行うため、次の期間は臨時休館日となりますのでご了承ください。

市民プール 臨時休館のお知らせ 市民プールでは、ポイラー性能検査などを行うため、次の期間は臨時休館日となりますのでご了承ください。

オピラカシの歴史的叫び方がないので、一応オピラカシのチャヤンと呼んでいます。

自動車の臨時運行許可業務を開始します

市では、七月二日から自動車臨時運行許可業務を始めます。業務内容は次のとおりです。ご利用ください。

〈業務内容〉

- ▽車検切れ、あるいは陸運事務所に登録されていないなどの自動車は、道路を運行することができませんが、車検を受けた陸運事務所まで運行するなど、特別の理由がある場合は、市長が臨時の運行を認め許可する制度です。
- 〈許可の対象例〉
- ▽車検切れ後に、継続検査を受けるため陸運事務所へ行く。
- ▽検査証、または自動車登録ナンバープレートを紛失し、再交付を受けるため陸運事務所へ行く。
- ▽構造変更検査を受けるため陸運事務所へ行く。
- ▽車検切れの車を修理後試運転する、あるいは販売するため客をさがす場合。
- ▽抹消登録後に再使用で車検を受ける。

〈事務担当窓口〉
▽市役所公害防災課交通安全係

市民文芸

〈川柳〉

錦織 玲華
泣きに行くところもなく鍋磨く
石井ヘルノ
情報の海で失う羅針盤
小林 碧水
現実の海へ沈んでいく野心
竹崎 如月
子の荷にはなぬらつもの金を抱



社会を明るくする運動

防ごう非行、あなたとわたしをつなぐ手

今年で第二十九回を迎えた社会を明るくする運動は、「防ごう非行、あなたとわたしのつなぐ手」を標語に、法務省主催により七月一日から三十一日まで、全国的に展開されます。

市では、市内在住の保護司の方々が中心になって、地域の人たちとともに運動を展開しますので、ご理解とご協力をお願いします。期間中は、市内各地区で青少年の非行防止のため「地区懇談会」を次により開催しますので、多数の関係者や父母の参加をお願いします。

- 石山 香雨
加納 美舟
合いづちの谷間で良心うろろし
- 沢野 秀湖
家風などなくて三代まるく住み
竹田 保治
また母を無口にさせる流れ星
一柳 栝川
祝電を手垢の辞書に挟み寝る
牧 と志子
あてやかな出逢いも知ってる別れ

文化短信

驚別公民館で藤工芸講座を開催

藤製品を安く、しかも手作りの味を楽しみませんか。市教育委員

〈恵寿園俳句作品〉

- 松岡 信式
空仰ぐこぶしの匂ふ散歩径
- 渡辺 晋作
水仙やひとりずまひの母を訪ふ
- 中島 ヨシ
捨てありしよもぎ匂へり道しるべ
- 木村錦之助
径ばたのこぶしひと枝折られけり
- 松浦 清治
恵都園の山うぐひすの声ばかり
- 島山 キツ
うららかなや丘にのぼれば雲動く

新着図書案内

登別市立図書館
電話5局4324



- 世界のトップレディたち 下村満子
- 宮中歳時記 入江相政
- 鶏の浮梁に 水上勉
- 大衆的貧困の本質 ガルブレイス
- 銃と十字架 遠藤周作
- 青い非行 中村和敏
- 愛が裁かれるとき 深地久枝
- 最後の晩餐 開高健
- 地史探訪 森下品
- 終末伝説 渡辺匠士
- いどばた考現学 伊藤雅子
- 産子屋日記 森崎和江
- 主権ハ人民ニアリ 羽仁五郎

郵便局からのお知らせ

- 今年の暑中見舞いはがきは、七月二日から発売されます。どうぞご利用ください。
- 不在保管郵便物を窓口で受け取る場合は、不在配達通知書のほか、正当な受取人であることを証明するもの（身分証明書、運転免許証や健康保険証など）と印鑑を忘れずにご持参ください。

生花サークルの会員を募集

生花（池の坊）公民館サークルは、中央公民館を会場に、毎月三回（水曜日の午後六時から八時まで）定例会を開いています。同サークルでは、初心者の方を広く募集しています。お気軽に入会ください。

▽入会・問い合わせ先
市教育委員会社会教育課（電話5局2111内線352）

訂正

本紙六月一日号で紹介した、各委員会構成で、社会常任委員会の委員に、三浦忠夫議員の氏名が漏れていました。追加してお詫びします。

ご寄贈ありがとうございます
ごさいます（敬称略）
〈養護老人ホーム 恵寿園へ〉

○物品寄贈 川原勲、高柳食品工業、小林タニ、金森茂枝他十一名
平間寛、対馬米太郎、松浦清治

○追憶の便り 藤野としえ、うわさ帖 半村良、○遙かなる約束 今井美沙子、○こどもは未来である 小林登、○子どもの文化人類学 原ひろ子、○エトリロの生涯 クレスベル、○レコードを聴くひととき 三浦淳史、○満ち足りた飢え 三好京三、○窓からローマが見える 池田満寿夫、○カレン・アンの水い眠り パッテル、○男たちのパラード 落合信彦、○女優と妻と母と 鈴木光枝、○葡萄色の空の果てに 梶野豊三、○重箱の隅 五木寛之、○古都旅情 瀬戸内寂聴、○午後の恋人 平岩弓枝、○最後の植民地 グルー

○宣言 加賀乙彦

※ 本の予約は、電話でも受け付けていますのでご利用ください。

予 防 接 種

◎接種上の注意 ・母子健康手帳を持参・接種前日は入浴し、当日は清潔な肌着を着用・体温は必ず家で計ってくる・子供の健康状態の良好な時に接種する・接種前後に激しい運動をさせない・できるだけ母親が付き添う◎次に該当する人は、予防接種は受けられません・発熱している人、または著しい栄養障害者・心臓、じん臓、肝臓の病気がかかっている人・アレルギー体質または副反応をおこしたことがある人・種痘・BCG・はしか・ポリオの予防接種を受けて1カ月を過ぎていない人・風疹・はしか・水ぼうそう・おたふくかぜが治って1カ月を過ぎていない人、◎対象児 ●三種混合 第1期…生後24ヵ月から36ヵ月未満、第2期…生後36ヵ月から48ヵ月未満 ●ツベルクリン反応 生後3ヵ月から48ヵ月未満の未接種者 ●BCG 生後3ヵ月から48ヵ月未満で、ツベルクリン反応が陰性だった人。

会 場	時 間	3種混合	ツベルクリン反応	BCG
鷺別公民館	1:00~1:30	7月18日	7月25日	7月27日
ひまわり園	1:45~2:15	7月18日	7月25日	7月27日
富浜児童館	1:00~1:30	7月31日		
登別公民館	1:00~1:30	7月18日		
登別温泉公民館	2:00~2:30	7月31日		
中央公民館	1:00~1:30	7月12日 7月19日		7月5日 7月26日
商工会館	1:00~1:30		7月3日 7月24日	

赤ちゃん(3ヵ月児)相談

◎内容 医師による診療・計測、生活指導、栄養指導
◎用意するもの 母子健康手帳、換えオムツ、バスタオル ◎日程 ●7月25日…中央公民館(受付/12時15分~30分、対象/中央地区の昭和54年4月出生児) ●7月26日…鷺別公民館(受付/12時~12時15分、対象/鷺別地区の昭和54年4月出生児) ●7月27日…登別公民館(受付/12時~12時15分、対象/登別・登別温泉地区の昭和54年3月・4月出生児)※当日の終了時間は、午後3時頃になる予定です。

- ▽受験資格 昭和三十四年四月二日から昭和三十七年四月一日までに生まれた男子
- ▽申し込み先・期限 七月十一日から七月二十日までに、人事院北海道事務局へ(札幌市大通西十丁目 札幌第二合同庁舎)(電話011-2411124)
- ▽第一次試験 九月三十日(日) 教養試験、適性試験、作文試験
- ▽第二次試験 十一月中旬~十二月上旬の間の一日間 口述試験 身体検査
- ▽合格発表表 十二月中旬~十二月下旬の間
- ▽採用 合格者の中から選考の上

母親となられる方のために、妊娠にもなう不安の解消や出産にむけての心身、物品の準備のお手伝いをします。講習の内容は、妊娠の生理、分娩の経過、妊娠中の栄養、新生児の発育、産後の生活と赤ちゃんのお風呂の入れ方など、内容を五回にわけて講話、実習を行います。

母親学級を ひろめます

第2回母親学級日程表

区分	1	2	3	4	5
月日	8月1日	8月3日	8月8日	8月10日	8月13日
会場	中央公民館	中央公民館	中央公民館	中央公民館	中央公民館
時間	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00
担当	産婦人科 佐藤 康夫	助産婦 佐藤 雅子	小児科 深瀬 政俊	産科 宮武 志史	保健 室
内 容	○妊娠中の生理と分娩経過 ○妊娠中の保健(検査)	○赤ちゃんの入れ方 ○産後の生活と家族計画	○新生児の生理と育児の考え方 ○分娩の準備 ○子供の育て方	○妊娠中の産生に関する知識 ○妊娠中の栄養 ○食事のとり方	○妊婦体操

ポスターコンクール 特選
若草小2年 山田てつやくんの作品



受講希望者はお早めに申し込みください。申し込みは、五十名になり次第締め切ります。また、受講対象者は、五日間(二コース)受講できる妊婦の方です。▽受講申し込み先 市役所健康指導係(電話5局2111内線279)

市では、第九回登別市戦没者追悼式を八月十五日、中央公民館で行なう予定です。例年遺族の方に案内状を差し上げ、参加いただいておりますが、遺族名簿に記載されていないため、案内状が届かないことがありますので、名簿の整備を行ないます。

戦没者遺族名簿を整備します

△対象遺族
▽最近、他市町村から転入し、遺族名簿記載手続きをすませない遺族。
▽昨年の戦没者追悼式の案内状が届かなかった遺族。
※該当される遺族の方は、次の事項を、郵便または電話で、福祉事務所福祉課にご連絡ください。(登別市中央町六丁目十一番地、電話5局2111内線339)

家庭児童 母子相談

▽相談日・場所 七月十九日(木) 中央公民館和室(定例日)毎月第三木曜日
▽受付 午後一時~三時三十分
▽相談内容 子供のしつけ、知能

献血にご協力ください

次の日程で街頭献血が行なわれます。市民のみならずのご協力をお願いいたします。
●七月三日(火) 午後一時~午後四時 登別組合商店前
●七月二十日(金) 午前十時~午後四時 幌別銀座通り

税務職員 (男子)募集

▽受験資格 昭和三十四年四月二日から昭和三十七年四月一日までに生まれた男子
▽申し込み先・期限 七月十一日から七月二十日までに、人事院北海道事務局へ(札幌市大通西十丁目 札幌第二合同庁舎)(電話011-2411124)

札幌国税局長から通知し、採用は、昭和五十五年四月二日に行ないます。
鉄道用地の使用はやめてください
札幌鉄道管理局 苫小牧保線区

最近、鉄道用地内に家庭菜園や花壇などを造成している人が多くなっています。このため、線路横断をする人が増加し、最近線路横断中二名の尊い生命を失う事故が起き、正常な列車運転に支障をきたしています。また、昨年度から実施している千歳線、室蘭線の電化工事のため鉄道用地を大幅に使用しますので家庭菜園や材料置き場などに使用している人は、七月三十一日までに整理してください。期日を過ぎますと、国鉄当局で整理しますので、ご承知いただきますとともに、ご協力をお願いいたします。

不用品ダイヤル市
5局2111内線216
おわけします(売り)
シングルベッド、セミダブルベッド、ダブルベッド、タイヤ(600112、シビク用)、ステレオ、吸入器、アルカイザ(イオン交換器)
ゆすつてください(買い)
三段ベッド、机(小学生用)、イス、うば車、歩行器、子供用自転車(男・女用)、婦人用自転車オートバイ(50cc)、ピアノ、洗たく機、反射式石油ストーブ、電気シン、鍋道具、ブランコ、火